

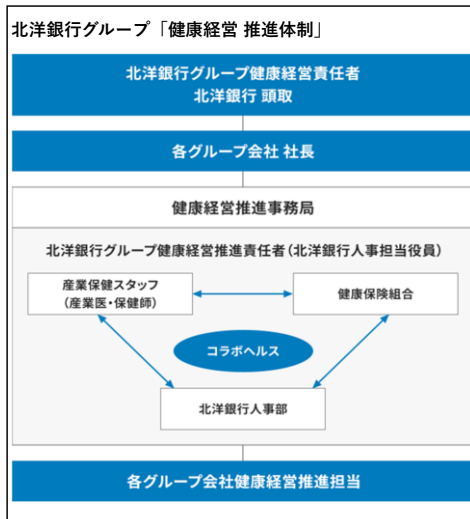
(株) 北洋銀行 「健康経営に関する各指標の推移と目標」

当行では、下記項目について数値目標を定め、職員の健康課題に取り組んでいます。

北洋銀行グループ「健康経営宣言」

北洋銀行グループは、経営理念「お客さま本位を徹底し、多様な課題の解決に取り組み、北海道の明日をきりひらく」を実践するため、職員とその家族が心身ともに健康であることが何よりも大切であると考えます。

職員一人ひとりが働きがいを感じ、健康で活躍できる組織づくりに努め、地域金融機関として北海道経済の持続的成長に貢献します。



健康指標	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	目標	目標設定に至った背景・根拠等
「職場の健康づくり」						
有給休暇取得率	43.0%	44.1%	56.1%	56.6%	63%以上	2023年度時点で2025年度目標値(55.0%)を達成。ワーク・ライフバランスの実現のため更なる取得率向上を図ります。(特別休暇の取得を除いて集計しています。)
1on1ミーティング実施回数	2,820回	4,453回	7,093回	6,407回	5,000回以上	2021年11月から実施。5,000回/年以上の実施の維持を目指します。
平均勤続年数	18.4年	19.0年	19.2年	19.3年	—	嘱託及び臨時従業員は含めておりません。
「からだの健康づくり」						
ウォーキングキャンペーン参加率 ※	9.1%	2022年度実施	17.9%	16.5%	22%以上	生活習慣病の予防・改善および運動習慣の動機付けとしてウォーキングを推奨しています。取組強化を図り22%以上を目指します。
特定保健指導実施率 ※	60.1%	71.1%	60.6%	58.3% (2025.10時点)	55%以上	国が設定した目標値(単一健保組合の目標55%)は達成しており、引き続き55%以上維持を目指します。
二次検査受診率	74.7%	79.8%	89.0%	97.5%	95%以上	昨年度までの目標値(80%)を達成。定期健康診断後のフォローを強化し、改善を目指します。
がん検診(子宮がん・乳がん)受診率 ※	40.2%	40.4%	39.2%	38.9%	55%以上	女性特有の健康課題として、子宮がん、乳がん検診の促進を図り早期発見・早期治療の促進のため、55%以上を目指します。
定期健康診断受診率	100%	100%	100%	100%	100%	受診率100%を維持してまいります。
ハイリスク者への保健指導継続率 ※	20.1%	47.3%	37.0%	13.7%	50%以上	定期健康診断結果から、特定保健指導者を除く収縮血圧が160以上、またはHbA1c7.0以上を対象者として、受診勧奨等を継続してまいります。
肥満率	22.3%	22.5%	22.1%	21.9%	22%未満	健康教育等により健康リテラシーを高め、若年層からの生活習慣病対策を強化し、改善を目指します。
喫煙率	21.9%	22.4%	20.8%	19.9%	20%未満	
適切な運動習慣を有する者の割合	12.9%	13.2%	14.0%	14.2%	15%以上	
適切な飲酒習慣を有する者の割合	82.8%	83.1%	87.0%	85.6%	88%以上	
睡眠が十分にとれている者の割合	67.4%	65.3%	65.2%	65.8%	70%以上	
「こころの健康づくり」						
ストレスチェック受検率	98.0%	95.7%	87.2%	88.8%	98%以上	継続的に推奨し、98%以上を目指します。
高ストレス者率	10.0%	14.1%	11.7%	11.3%	10%以下	全国平均14.6%(2024年度)より低く、10%以下を目指します。
メンタリング実施率		100%	100%	100%	100%	2022年度より入行3年目までの若手行員を対象としたメンター制度を実施しています。メンター制度利用対象者の実施率100%維持を目指します。
プレゼンティーズム (健康問題が理由で生産性が低下している状態を表す指標)			22.60%	14.2%	—	SPQ(Single-Item Presenteeism Question 東大1項目版)を用いた調査を基に算出。プレゼンティーズム損失割合を公表。(数値が低いほど生産性が高い)

※ 北洋銀行健康保険組合加入者の実績